広報 いずみざき

昭和59年3月1日発行　（第200号）　編集・泉崎村役場総務課　印刷・野木印刷所

村づくり五原則

一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

泉崎中バスケット部　男女で県南制覇

県中学バスケットボール　県南予選

スピードのあるチームだ――小柄なチームが、どんどん勝ち進んでいくこの姿を見てだれもが思ったに違いない。そのスピードあるチームが、泉崎中バスケットボール部だ。

西白河郡大会、県南大会を制覇し、三月二十四、二十五日には、福島市で行なわれる福島県中学校バスケットボール選抜大会に出場、男女とも活躍が期待される。

目ざせ　福島県制覇！

〈今月の主な記事〉

2面…地区推進協議会結成
3面…泉崎中バスケ部
4面…春の全国火災予防運動
5面…献血にご協力を！
6面…国保だより
7面…学級紹介
8面…3月の行事

3月号

〈村民のうごき〉　人口 5,723人　男 2,838人　女 2,885人　世帯数 1,232戸

青少年育成村民会議
推進協議会二地区結成
関和久・高根・原

昨年十二月二十日、泉崎村青少年育成村民会議が結成されたが、各地区の推進協議会の結成活動も盛んで一月五日には原地区、二月十二日には関和久、高根両地区の推進協議会が結成され、役員や昭和五十九年度事業などが決定した。

各地区推進協議会役員（正副会長）は次のとおり。

原地区
会　長　中村忠雄
副会長　行武太一、橋本三男

関和久地区
会　長　兼子行雄
副会長　吾妻常春
　　緑川武男

高根地区
会　長　菊地行雄
副会長　中野目次男

関和久の結成式

自主的な地区組織

発起委員会をつくり、各地区推進協議会を発足させ会費制を取り入れられた泉崎村で行なわれている村民会議推進協議会の組織づくり、運営の方法は、自主的なもので、県内でも少なく県指導機関から注目をあびている。

―青少年育成専門指導員 堀井勝美先生のお話しから―

青少年育成村民会議は、大人のための組織である。子供の問題は、大人の問題であり、大人の健全育成を行なう。そして、地域全体の親たちで子育てを行ない家庭教育の補強に努めるものです。

村内の指導員 本柳タイさん

福島県青少年育成県民運動推進指導員として桧内の本柳タイさんが福島県より任命され、村民会議の推進に努めている。本柳さんは長年に渡り小学校教員を勤め退職し、現在、泉崎村婦人連絡協議会長などの役職にある。

矢吹原土地改良区総代選挙当選者

昭和五十八年十二月二十七日執行の矢吹原土地改良区総代総選挙において、無投票により次の方々が当選されました。

本柳栄、坂本定行、三村文男、坂本輝重、白石広道
大木吉三、穂積豊、星留夫

議会報告（臨時）

一月二十七日、臨時議会が行なわれ、次の議案が原案通り可決された。

泉崎村ニュータウン造成事業給水工事請負契約締結について

ニュータウン造成事業の給水工事を磐城水道工業株式会社と契約について議決を求めた。

税務だより

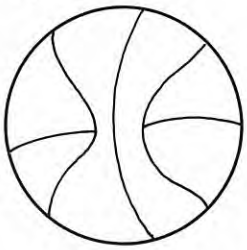
所得税の申告と納税は三月十五日(木)まで

昭和五十八年分の所得税と納税はもうお済みでしょうか。

申告をしなければならない人が申告しなかったり、間違った申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税も納めなければならないことになり、負担が重くなります。

所得税の申告と納税は必ず三月十五日までに済ませましょう。

ドーピス



プンャジ

部員の団結が勝利を呼ぶ

福島県中学校バスケットボール選抜大会西白河郡予選、県南予選と制覇し、県大会をも制覇しようと猛練習をしている泉崎中バスケットボール部の部員数は、二年生男子十五名、女子八名、一年生男子九名、女子十四名計四十六名。全校生徒（一九九名）の約四分の一。

ミーティング中の部員

一日約二時間の中身の濃い練習を続けている。

選抜大会県大会には、男子は初出場、女子は四回目の出場になる。

顧問の伊藤渉教諭、村スポーツ指導員深谷正一さんは、「県大会に出場するチームは、各地区を勝ち抜いてきたチームだから実力はみな同じ、ベストを尽くします。」と語っていた。

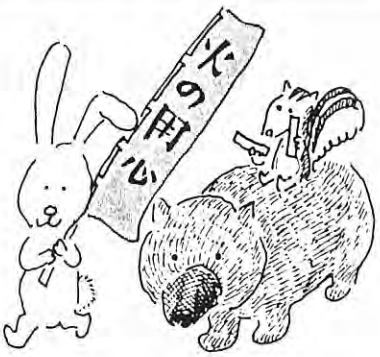
速攻の練習

部員の輪と正しい礼儀

バスケットボールの試合は、五対五で行なわれ、コートの中を走り飛ぶ選手は大変なもの。また、試合を見守る残りの部員の陰の力も勝利への大きな足がかりとなっている。試合中にベンチ側からのアドバイスを送ったり、声を出し合い盛り上げたり、タイムアウト（作戦タイム）の際、選手一人一人に汗を拭くタオルを配り、試合への活力をつけるための補助をする大切な役割があり、優勝は、部員全員の輪がもたらす団結の勝利といえる。また、泉崎中は、「これほど礼儀正しいチームはない。」と、どの試合会場に行っても感心されている。

山火事は人災だ！

大切な緑を山火事から守ろう



山火事と聞くと、ギラギラと輝く太陽の下で草木が自然発火する……そういう光景を思い浮かべる人がいるかもしれません。しかしわが国の山火事の場合、これは間違いと言わざるを得ません。

山火事は、三月～四月ごろの春先に多く発生します。これは枯葉が地上に積もり下芦も枯れている上、空気が乾燥し季節風が吹くなどこの季節に山火事が起こりやすい条件が重なっているためです。

五十七年中には、全国で四千五百七十九件の山火事があり、損害額は約十億円にものぼっています。

一方、山火事の出火原因はと言うと、最近五十七年までの五年間のデータではたき火の火の不始末が全体の三三・九％と最も多く、以下、たばこ（二一・六％）火遊び（九・四％）マッチ・ライター（五・一％）と続きます。これらの数字からも分かるとおり、山火事は自然現象ではありません。山火事は、人間の火の不始末が起こす―明らかに〝人災〟と言っていいでしょう。

森林資源は一度焼失すると元どおりになるまでに何十年、何百年もの歳月を必要とします。

最近は「森林浴」「バード・ウォッチング」など、山に安らぎや憩いを求める気運が高まっています。大切な〝緑〟を灰にしないためにも、山で働く人や行楽で山へ行く人は、必ず次のことを守るようにしてください。

▽風の強い日や空気の乾燥しているとき、または枯れ草などがある場所ではたき火をしない。

▽たき火の場所から離れるときは完全に消火する。

▽たばこの吸殻は必ず消す。

▽車からたばこの吸殻を投げ捨てない。

▽火入れの許可は必ず受ける。

▽子供に火遊びをさせないよう注意する。

※火入れをするときは、場所・日時・消火設備などを記入した所定の申請書を、村長に提出することになっています。

春の全国火災予防運動

2月29日～3月13日

寝る前にもう一度火の点検

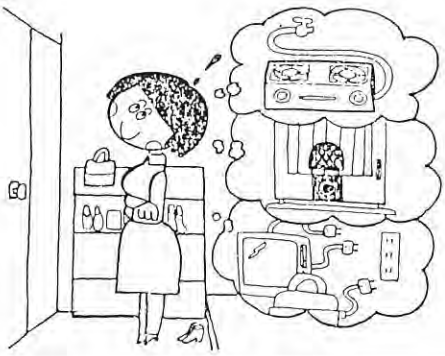
寝る前に、戸じまり、火の元、ガス元コックの点検を――。

午後十時は、わが家の火の元点検タイム――。

外出するときは、もう一度火の元点検

石油ストーブ、こたつの電源は切りましたか――もう一度外出前の点検を。

ガスの元栓を必ずしめる。たばこの吸いがらのあと始末は……。



献血

誰にでもできる人助け

三月十五日㊍ご協力を！

輸血が必要な人は、誰れでも、いつでも必要なだけ輸血用血液の供給がうけられる社会づくりにあります。輸血用血液は、人工的に造り出すことができないもので、〝明日は我が身〟という気持ちで一人一人が献血に参加すること以外確保の手だてはありません。

自分のために、家族のために、身近かな人のために

と〝愛の献血運動〟に参加していただくことが、あなた自身を救い、身知らぬ人の生命をも救うのです。豊かな住み良い社会づくりのためにも献血は、人と人とを結ぶもう一つの絆なのです。

十五日㊍には、次の場所で献血を行ないますので、ご協力をお願いします。

◇場所と時間

㈱佐野製作所
午前10時～10時20分

明星電気㈱
午前10時30～11時

愛宕山公民館
午前11時10分～11時50分

パピヤン㈱
午後1時～1時20分

関平集会場
午後1時30分～2時

品川自動車電線㈱
午後2時10分～2時50分

㈱ムサシノ機器製作所
午後3時～3時30分

泉崎村中央公民館
午後3時40分～4時30分

泉崎村集会場の鍵は菊地改準さん宅で保管

関和久漆久保にある泉崎村集会場は一月から穴堰水系土地改良区事務所として小部屋三室を使用しております。講堂及び集会室は従来通り使用できますが、入口扉の鍵の保管は二月から菊地改準さんに保管をお願いしてありますので、使用前に借り扉を開けたらすぐ返すようにしてください。

なお使用者は次のことを必ず守ってください。

1鍵を借りる時に使用責任者は使用申請書に必要事項を記入すること。

2使用後は片付け、掃除を忘れないこと。

3暖房を使用するときの燃料は使用者に於いて準備すること。

4火気及び水道を使用した時は後始末を確認すること。

スリッパ寄贈

田崎魚店、菊地呉服店より集会場用のスリッパを多数御寄贈いただきました。紙上をかりて厚く御礼申し上げます。

農業者年金加入で老後の生活安定を！

農業者年金は、農業経営の近代化と農業者の豊かな老後の生活を目ざしてできた年金です。

農業者年金に加入すると加入者が老齢になって、他の農家や自分の後継ぎに経営移譲をして農業経営から引退した場合は、経営移譲年金が六十歳から（六十歳後に経営移譲をしたときは経営移譲のときから）終身支給されます。また、経営移譲をしてもしなくても六十五歳以後は農業者老齢年金が支給されます。また、不幸にして死亡した方の遺族の方や、資格を喪失して年金をやめた方には、死亡一時金、脱退一時金が支給されます。その他詳しいことは、役場農業委員会、または、農協へお問い合わせください。

あなたの声が明日の道をつくる
―道づくり提案募集―

二十一世紀を目前にした今、今後の道づくりのあり方を探るために広く国民の皆様から、建設的な提案を募集しています。

○テーマ
道路に関することならどんなことでもよい。

○応募規定（既略）
四百字詰原稿用紙十枚以上三十枚以内（写真、図面などの添付は自由）

○応募資格
十八歳以上の男女（国籍を問いません。団体も可）

○応募期間（〆切）
四月三十日（当日消印有効）

○作品の送り先
毎日新聞社企画センター「道」づくり提案係
〒一〇〇　東京都千代田区一ッ橋一―一

国保だより

保険証を正しく使いましょう！

保険証は正しくは国民健康保険被保険者証といいます。国保に加入すると一世帯に一枚交付されます。保険証は国保の被保険者であるという証明書であると同時にお医者さんにかかるときの受診券の役目を果たすものです。

大切に取り扱いましょう！

他市町村への転出や職場の健康保険に入ったときは必ず返しましょう。

交付されたら記載事項に誤りがないかどうか確かめましょう。

お医者さんの診療がすんだら必ず手元に保管しましょう。預け放しは紛失など事故の元になります。

修学や長期旅行などのため必要の場合はもう一枚の保険証が発行されます。

―各種学級紹介―

五十九年度 各種学級講座生募集中

中央公民館では昭和五十九年度の事業として年間を通して次の学級を開設致しますので、村民多数受講され、学習を継続されるよう希望致します。

なお申し込みは中央公民館へ電話(一二五八)又は文書でお願いします。

◆青年教室

同じ世代の仲間達と友情をあたため、お互い教養をたかめませんか!! 18歳以上28歳未満で未婚の男女、五月開設、毎週木曜日夜に学習、三月末に閉講。

野外活動、宿泊研修などを計画的に行う。学習計画は学級生の協議によってたてる。

若さで勝負……青年教室

◆婦人学級

村内在勤在住の婦人は誰でも入級できます。四月から毎月二回学習。一回は全体学習、他一回は手芸、生花、音楽クラブ活動、見学旅行及び野外活動。

◆高砂学級

村内に在住する六十歳以上の人は誰でも入級できる四月から月一、二回の学習をする。クラブ活動は、文芸書道、郷土史、手芸、民謡、舞踊の内、どのクラブかを選ぶ。

遠距離通学者の便をはかってマイクロバスを運行する。

婦人学級でかくれた才能を引き出しませんか

◆青少年教室

子供の健全育成を図るため、ふるさとづくりや仲間づくり、さらに奉仕活動の精神を養う。対象は、小中学生です。毎月一回学習会、見学旅行、野外活動等を行います。

◆明日の親教室

結婚まもない若夫婦、まだ子供の幼い若夫婦、未婚の男女、妊娠中の婦人などを対象にして幼児の教育や体力づくりについて研究する教室です。

五月から三月まで、月二回程度の学習をする。子どもは生れたその日から考えて教育しなければならない。

この他に、幼児、小・中学生の保護者を対象に「家庭教育学級」が開設され、子供の心理や家庭教育のやり方などが学習される。

幼年期、小中学生時代の家庭教育を知らない為に子供を不幸にしてはなりません。一生で一番むずかしい年代の子供の為にぜひ受講して下さるよう希望します。

◆文芸講座

詩をつくる。短歌を詠む俳句をつくる。川柳を作る里謡をつくる。などいろいろな文芸講座を開きます。

小学生から老人までぜひ参加して、心を豊かにしてください。

毎月一回、土・日の午後に開講します。

新白河東泉崎ニュータウン

397区画

分譲予約受付中!

予約は、役場企画開発課(024853 2111)まで!

◆役場関係

―総務課―

・～十三日㊋まで
春の火災予防運動期間

―住民課―

1日㊍　妊婦検診（東村母子健康センター、午後一時～二時）
7日㊌　一才六カ月児健診（中央公民館　午後一時～一時三十分　S57・7・1～57・9・30生対象）
9日㊎　三種混合予防接種（村立病院　午後一時～一時三十分　S55・1・1～55・12・31生対象）
15日㊍　村内各所で献血運動

―保育所―

2日㊎　ひな祭り
7日㊌　仮入所
9日㊎　避難訓練
15日㊍～17日㊏　身体測定
21日㊌　愛情べんとうの日
23日㊎　満了式予行
25日㊐　満了修了式
26日㊊～　家庭保育

―幼稚園―

1日㊍　幼年消防クラブ防火映画会
3日㊏　ひな祭り誕生会
5日㊊～7日㊌　身体測定
6日㊋　PTA役員会
10日㊏　避難訓練　園内美化の日
12日㊊　幼年消防クラブ退団式
13日㊋　PTA奉仕作業
14日㊌　お別れ会
17日㊏　卒園式・修了式
19日㊊～　年度末休業

◆学校関係

―第一小学校―

9日㊎　一日入学
16日㊎　卒業生を送る会
23日㊎　修卒業式

―第二小学校―

9日㊎　一日入学
16日㊎　卒業生を送る会
23日㊎　修卒業式

―中学校―

12日㊊　卒業生を送る会
14日㊌　卒業式
16日㊎　一、二年生保護者会　県立高校入試
19日㊊　県立高校入試合格発表
23日㊎　修業式

◆中央公民館

一日㊍青年学級、高砂学級運営委員会
二日㊎～四日㊐スキー教室
二日㊎三日㊏婦人学級
四日㊐子ども将棋教室
五日㊊英語七日㊌習字教室
八日㊍青年学級、明日の親学級　十日㊏婦人学級
十一日㊐子ども将棋教室
十二日㊊英語教室
十四日㊌ゲートボール教室
習字教室
十五日㊍青年学級、明日の親学級
十八日㊐子ども将棋大会
十九日㊊英語教室
二十二日㊍青年学級、婦人学級　二十三日㊎体協総会、高砂学級閉講式
二十五日㊐ペンクラブ例会
スキー教室
二十六日㊊英語教室
二十九日㊍青年学級閉講式

おいわい・おめでた・おくやみ

□結婚おめでとう

ございます。

新郎	新婦	住所
鈴木　義男	踏瀬字新池下	
桂子	二十三番地四	
箭内勇二郎	踏瀬字踏瀬二	
理恵	十五番地	
本柳　光一	泉崎字桎内十	
れい子	五番地	

□出産おめでとう

ございます。

お子様名	父名
関和久字古寺十八番地	
鈴木　成子	正則
関和久字雷神山六十九番地	
藤田　素久	一春
北平山字堂ノ下十四番地	
菊地より子	吉三
北平山字堂ノ下十二番地	
菊地　彩花	政春
泉崎字大小踏切一番地	
小林　仁美	喜一
北平山字堂ノ下四十番地	
菊地　華江	莊吉
泉崎字都橋山一番地二十一	
秋山　智子	一重
関和久字瀬知房十二番地	
鈴木　聡	譲
太田川字居平四十九番地	
小針　麻衣	一伊
北平山字古寺二十七番地一	
緑川　真美	正栄

■謹しんでお悔み

申し上げます。

関和久字瀬知房後四番地	
鈴木　直治	六十二才
泉崎字上長峯二番地の五五	
坂本　キン	七十七才
太田川字小林二十七番地	
長谷川　豊	五十四才
関和久字上町四十番地	
穂積　正義	五十七才
関和久字愛宕町二七四番地	
鈴木　忠作	六十二才
泉崎字内屋敷十六番地	
吉田　ツル	八十才
関和久字富内三十一番地	
藤田　一郎	五十二才